

各常任委員会の 主な質疑から



総務常任委員会

○ 九月一日に実施された、九都県市合同防災訓練の成果はどうであったか。

○ 県、市町村、警察、消防、自衛隊等、約二百機関、約二千六百名が、実践的な訓練を合同で実施したことにより、救助技術の向上、防災関係機関相互の連携強化が図られ、また、小中高校生や地元自治会の方々と約四千名が消火訓練や非常食作り、避難所運営訓練などを体験したことは、防災意識の高揚につながったと考えている。

総合企画水道常任委員会

○ 成田市長、芝山町長などが成田空港周辺地域の騒音直下対策を拡充するため、成田国際空港株式会社に対し、「成田空港の容量拡大実現のための提案書」を提出し、財源確保の要請をしたが、現在の空港会社の対応はどうなっているのか。

○ 空港会社からは、周辺対策交付金制度そのものを改正して財源に充てることは困難である

ため、段階的に増加する発着回数に伴う交付金の増加分と、普通交付金と特別交付金の比率を見直し、提案のあった直下対策に優先的に充てるよう検討していると聞いている。

健康福祉常任委員会

○ 自殺対策の相談窓口の横の連携が難しいといわれているが、情報共有の取組みを今後どのようにしていくのか。

○ 県では、自殺対策相談機関の連絡調整会議を設け、関係機関の担当者を集まっていたが、横の連携や情報交換ができるような場を持ちたいと考えている。また、各機関の所掌範囲外の相談をどこがやっているのか、すぐにわかるような相談機関の一覧などを含む共通したマニュアルの作成に取り組んでいきたい。

環境生活警察常任委員会

○ 歩車分離式信号の整備について、どのように取り組んでいるのか。

○ 歩車分離式信号は、交差点における車と歩行者の事故を防止するため極めて有効な手段であると考えており、県内では、平成二十一年度末までに百五十カ所設置している。

商工労働企業常任委員会

○ 県内の企業倒産件数は、減少傾向とのことだが、中小企業への金融支援策は、どうなっているのか。

○ 今年度の制度融資について

は、四千八百億円の融資枠を確保している。

○ 景気が上向いていない中で、新規の融資は前年度から十パーセントほどの減少となっているが、セーフティネット資金の融資期間の延長期限を一年から三年間に変更したこともあり、融資残高は三千九百億円ほどになっている。

農林水産常任委員会

○ 県内の家畜に対する今年の猛暑の影響及び今後の需給見通しはどうか。

○ 生乳生産量の減少、肉用牛や豚での発育停滞、採卵鶏での鶏卵の小玉化などの現象が見られるが、今のところ大きな被害には至っていない。

○ なお、豚については発育回復とともに一気に出荷され、価格が低下するおそれがある。

県土整備常任委員会

○ 国の交付金等の内示減によって、道路・河川・海岸等の防災対策や安全対策へ影響が生じているのか。

○ 道路補修については、県単独事業で増額の補正を組み、舗装のわだち掘れや、ひび割れ等に対応していくこととし、交通安全施設整備についても、国の内示が減額となっているが、県単独事業で増額補正を行い、対応したいと考えている。

文教常任委員会

○ 県内の小中学校耐震化事業で、本年度計画された工事の当初のスケジュール案と現状の耐震化進捗状況はどうか。

○ また、今後の対応はどうか。

○ 国の補助対象となる小中学校の耐震化工事は、当初計画で百五十五事業あり、全て採択され、工事も概ね予定どおり進捗している。

可決・承認された議案

- ◆平成二十二年補正予算関係(三件)
- ▽一般会計(一件)
- ▽特別会計(二件)
- ◆条例の制定(二件)
- ▽千葉県立衛生短期大学設置管理条例を廃止する条例

可決された意見書

- ◆その他(二件)
- ▽権利の放棄
- ▽専決処分承認
- ▽千葉県青少年健全育成条例
- ▽千葉県奨学金貸付条例
- ▽風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行条例
- ▽妊婦健康診査支援基金事業における財政措置の継続を求める意見書

可決された意見書

- ▽千葉県医療技術大学校設置管理条例を廃止する条例
- ◆条例の一部改正(八件)
- ▽職員の育児休業等に関する条例
- ▽法人の県民税の特例に関する条例
- ▽千葉県高校生等修学支援臨時特別基金条例
- ▽千葉県揮発性有機化合物の排出及び飛散の抑制のための取組の促進に関する条例
- ▽水質汚濁防止法に基づき排水基準を定める条例
- ▽千葉県青少年健全育成条例
- ▽千葉県奨学金貸付条例
- ▽風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行条例
- ▽地方財政に配慮した国の予算編成を求める意見書
- ▽新たな経済対策を求める意見書
- ▽長周期地震動対策を求める意見書
- ▽21世紀型の公共投資の推進による景気対策を求める意見書

「決算審査特別委員会」を設置

9月10日の本会議において、県の平成21年度一般会計及び特別会計の決算を審査するため、決算審査特別委員会を設置しました。

平成22年決算審査特別委員会委員名簿(平成21年度決算)

会派名	委員名
自民党	◎ 倉口友敬
	○ 登登則二衛
民主党	堀高
	江松健太郎
公明党	秋林貴史
共産党	岡田幸子
市民ネット・社民・無所属	川本幸立

◎委員長 ○副委員長

平成22年12月定例県議会会期及び議事・委員会予定(素案)

月日	議事予定	開議予定時間
11月24日(水)	開会 知事提案理由説明	午前10時
25日(木)	議案調査のため休会	
26日(金)	〃	
27日(土)	土曜日のため休会	
28日(日)	日曜日のため休会	
29日(月)	議案調査のため休会	
30日(火)	質疑並びに一般質問	午前10時
12月1日(水)	〃	〃
2日(木)	〃	〃
3日(金)	〃	〃
4日(土)	土曜日のため休会	
5日(日)	日曜日のため休会	
6日(月)	質疑並びに一般質問	午前10時
7日(火)	〃	〃
8日(水)	委員会審査準備のため休会	
9日(木)	常任委員会開催(総務・総合企画水道)	午前10時
10日(金)	〃(健康福祉・環境生活警察)	〃
11日(土)	土曜日のため休会	
12日(日)	日曜日のため休会	
13日(月)	常任委員会開催(商工労働企業・農林水産)	午前10時
14日(火)	〃(県土整備・文教)	〃
15日(水)	委員会予備日のため休会	
16日(木)	総合調整のため休会	
17日(金)	委員長報告等 採決 閉会	午後1時

*本素案はおおよその日程であり、招集日前の議会運営委員会にて協議し最終決定します。

